

# 「被爆樹木を守り、広める」

1945(昭和20)年8月6日に投下された原子爆弾により、爆心地から2キロメートル以内では約50パーセントほどの樹木の幹が折れたとされ、2キロメートル以遠では爆風により倒壊した樹木はなかったとされています(原子爆弾調査報告集、1953年)。さらに爆心地から2キロメートル以内は建物の全焼区域でもあり、多くの樹木が焼き尽くされました。

そうした中、被爆の惨禍を生き抜いた樹木や焼け焦げた樹木の株から再び芽吹いた被爆樹木が、現在でも爆心地から概ね半径2km以内に約160本残っています。(広島市ホームページより)

被爆から70年以上経った今、これらの被爆樹木を維持し、後世に伝えていく事が大きな課題となっています。このシンポジウムを通して、被爆樹木の保存や継承活動に関わっている方々からお話を聞き、多くの皆様に現状を知っていただきたいと願っています。



A-bombed Trees

## プログラム

被爆樹木の定義と広島市にとっての意義：司会者より

被爆樹木の生物学的特徴と保存について：堀口 カ氏（樹木医）

被爆樹木を世界に広めるグリーンレガシーヒロシマ/GLH  
と平和首長会議の活動について

松岡 健太氏（国連ユニタール広島事務所スタッフ  
グリーンレガシーヒロシマ/GLHイニシアティブ事務局）

猪丸 雄太氏（公益財団法人広島平和文化センター国際部  
平和連帯推進課主事、平和首長会議担当）

平成30年6月21日（木）13時～15時  
於：広島市植物公園 講堂

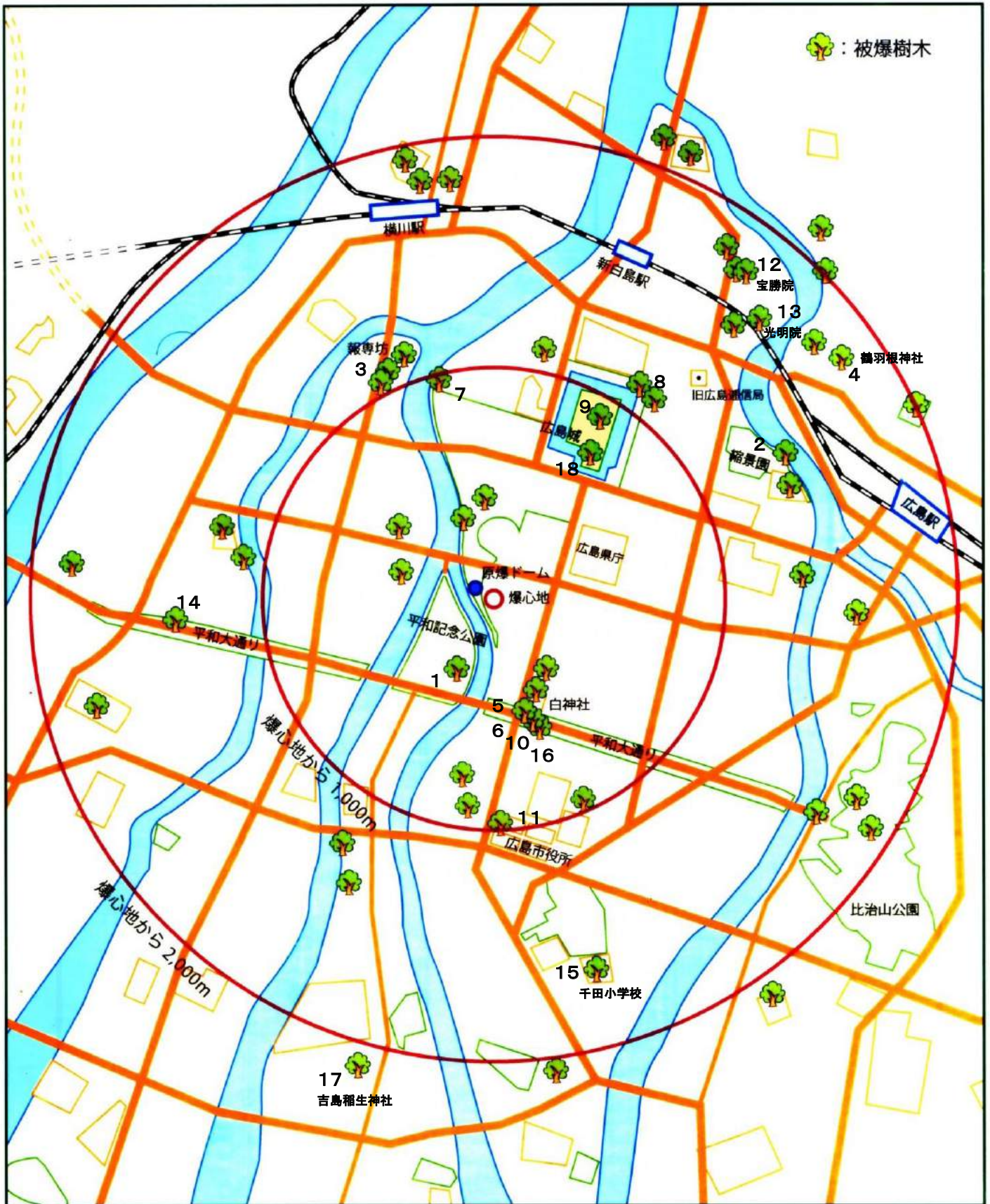
■主催 公益社団法人日本植物園協会  
公益財団法人広島市みどり生きもの協会(広島市植物公園)

■後援 広島市

■開園時間：9時～16時半(入園は16時まで) ■休園日：毎週金曜日 ■入園料：18歳～64歳510円、65歳～170円  
[年齢が確認できる公的証明書(健康保険証・運転免許証など)の提示が必要]、高校生・高校生相当年齢170円  
(土曜日無料)、中学生以下無料 ○入園料の免除 身体障害者手帳などを提示された方(いずれもコピー不可) ■駐車料：軽・普通車450円、中・大型車1,380円 ○駐車料の免除 身体障害者手帳1・2級、療育手帳 ㊤・A  
などをお持ちの方が利用される軽・普通車

**広島市植物公園**  
広島市佐伯区倉重三丁目495番地  
TEL (082)922-3600  
FAX (082)923-6100  
<http://www.hiroshima-bot.jp/>

# 「被爆樹木」として登録されている木の位置



数字の1から18はグリーンレガシーヒロシマと平和首長会議が種子や枝を採集したことがある木で、そのなかのいくつかは種子や苗が国内外に配布されています。1：アオギリ、2・3・4：イチョウ、5：エノキ、6：カキ、7・8：クスノキ、9：クロガネモチ、10：センダン、11：ソメイヨシノ、12：ツバキ、13：ナツミカン、14：ナツメ、15：フジ、16：ムクノキ、17：ヤブツバキ、18：ユーカリ。その他の木についての情報は、広島市ホームページ内の「被爆樹木リスト」で確認することができます。